

# 新型コロナウイルス感染症 診断・治療・予防アップデート

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって5年、5類感染症に移行して2年が経過した。ウイルスはオミクロン株へと変化し、病原性やワクチンの有効性も変化してきた。当初は5%を超えていた致死率も、現在は0.2%程度と重症化する頻度は低下しているが、未だに年間3万人以上が死亡するという社会的インパクトの極めて大きい疾患である。本講演では、2025年10月時点における新型コロナウイルス感染症の診断・治療・予防の考え方について解説する。(忽那)

【講師】 **忽那 賢志** 氏

(大阪大学大学院医学系研究科教授、大阪大学医学部附属病院感染制御部部长)

【日時】 **10月24(金) 19:45~21:30**

【会場】 東京保険医協会 セミナールーム (JR新宿駅から徒歩10分)

【定員】 100人(先着順)

※ 会場参加のみとなります。

【参加費】 会員医療機関：無料

【申込み】 下記に必要事項を記入のうえ、FAXでお送りください。協会ホームページからもお申し込みいただけます。



【10/24 中央講習会 参加申込書】 >>> FAX:03-5339-3449

医療機関名				参加者名			
参加人数	人	TEL			FAX		

※ 参加者が多数の場合、人数の調整をお願いする可能性があります。

【主催・問合せ】 東京保険医協会 研究部

〒160-0023 新宿区西新宿3-2-7 KDX新宿ビル4階 TEL:03-5339-3601 FAX:03-5339-3449